

第5号議案

連系線利用計画（長期計画）の更新等について

（案）

1. 連系線利用計画（長期計画）の更新

業務規程第139条に基づき、以下の連系線利用計画を対象に送電可否判定を行い、別紙1のとおり容量登録を行う。

この際、平成31年度から平成37年度については、第99回理事会にて議決した長期計画の-margin設定により空容量はゼロとなっており、連系線利用計画の増加分の容量登録はできないことから、減少分のみ反映する。

（処理対象とする計画）

- ・平成29年3月10日までに提出を受けた、空容量算出用に提出された長期連系線利用計画

＜対象期間＞ 平成31年度から平成38年度の計画

＜対象件数＞ 745件90社分

（更新日）

- ・平成29年3月29日

2. 平成38年度の-margin設定

平成38年度は、1. の容量登録を行う前に全ての空容量分を業務規程第2条第2項第8号に規定する電力市場取引の環境整備のための-marginとして設定する。

3. 公表

別紙2を系統情報サービスにて、別紙3をウェブサイトにて公表する。

公表日：平成29年3月31日

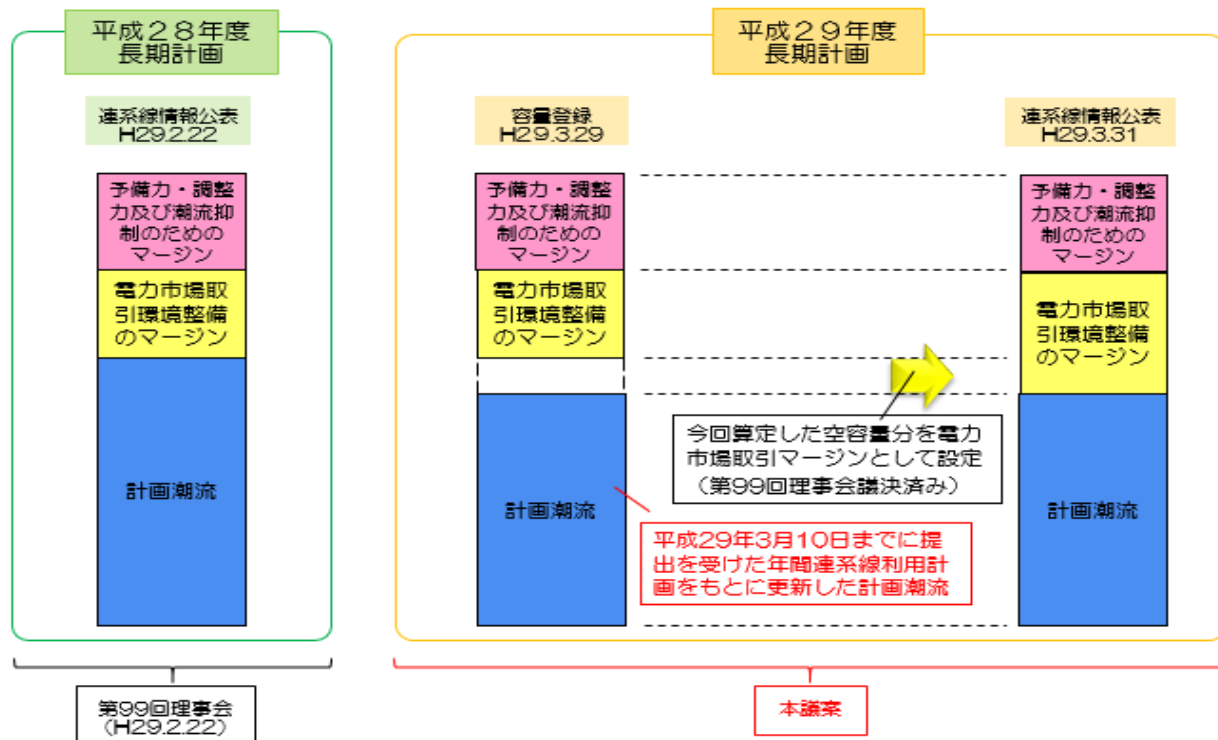
以 上

【添付資料】

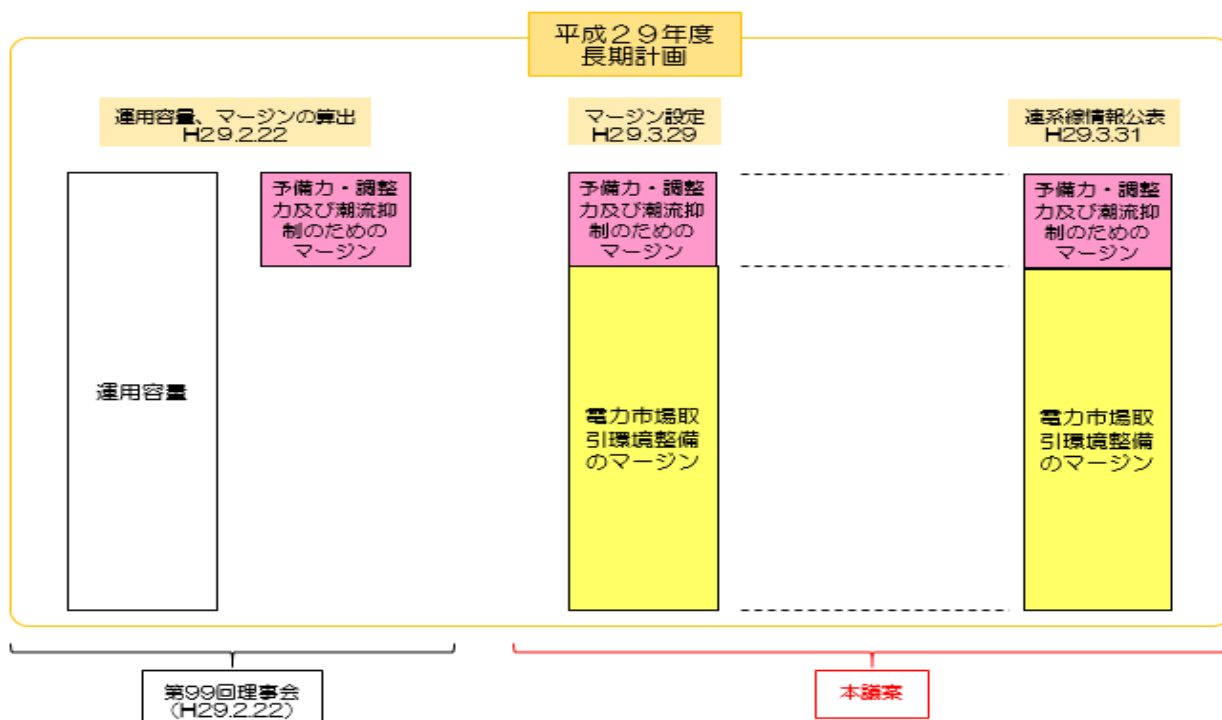
- ・別紙1：連系線利用計画（長期計画）
- ・別紙2：公表資料（系統情報サービス）
- ・別紙3：公表資料（ウェブサイト）

連系線利用計画（長期計画）の更新と電力市場取引マーシンの設定

(1) 平成31年度から平成37年度分



(2) 平成38年度分



以上

(MW)

連系設備		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	
北海道本州間 連系設備	順	運用容量	900	900	900	900	900	900	900	900
		予備力・調整力マージン	500	500	500	500	500	500	500	500
		電力市場取引マージン	440	440	423	423	423	423	423	400
	逆	運用容量	900	900	900	900	900	900	900	900
		予備力・調整力マージン	550	550	550	550	550	550	550	550
		電力市場取引マージン	310	310	327	327	327	327	327	350
	計画潮流	-40	-40	-23	-23	-23	-23	-23	-23	0
順逆	空容量	0	0	0	0	0	0	0	0	
東北東京間 連系線	順	運用容量※1	5,030	5,030	5,030	5,030	5,730	5,730	5,730	5,730
		予備力・調整力マージン	800	800	810	810	810	810	820	820
		電力市場取引マージン	22	31	183	232	0	0	0	4,910
	逆	運用容量	600	610	610	620	620	630	630	640
		予備力・調整力マージン	380	390	390	390	400	400	400	400
		電力市場取引マージン	4,428	4,419	4,257	4,218	5,140	5,150	5,140	240
	計画潮流	4,208	4,199	4,037	3,988	4,920	4,920	4,910	0	
順逆	空容量	0	0	0	0	0	0	0	0	
東京中部間 連系設備	順	運用容量	1,200	1,200	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100
		予備力・調整力マージン	750	750	750	750	750	750	750	750
		電力市場取引マージン	826	835	1,735	1,685	1,685	1,685	1,685	1,350
	逆	運用容量	1,200	1,200	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100
		予備力・調整力マージン	810	810	810	810	820	820	820	820
		電力市場取引マージン	14	5	905	955	945	945	945	1,280
	計画潮流	-376	-385	-385	-335	-335	-335	-335	0	
順逆	空容量	0	0	0	0	0	0	0	0	
中部関西間 連系線	順	運用容量	1,780	1,780	1,780	1,780	1,780	1,780	1,780	1,780
		予備力・調整力マージン	350	350	350	350	350	350	350	350
		電力市場取引マージン	2,029	2,602	2,591	2,532	2,532	2,532	2,532	1,430
	逆	運用容量	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500
		予備力・調整力マージン	370	370	370	370	370	370	370	380
		電力市場取引マージン	1,531	958	969	1,028	1,028	1,028	1,028	2,120
	計画潮流	-599	-1,172	-1,161	-1,102	-1,102	-1,102	-1,102	0	
順逆	空容量	0	0	0	0	0	0	0	0	
中部北陸間 連系設備	順	運用容量	300	300	300	300	300	300	300	300
		予備力・調整力マージン	0	0	0	0	0	0	0	0
		電力市場取引マージン	564	575	575	575	575	575	575	300
	逆	運用容量	300	300	300	300	300	300	300	300
		予備力・調整力マージン	0	0	0	0	0	0	0	0
		電力市場取引マージン	36	25	25	25	25	25	25	300
	計画潮流	-264	-275	-275	-275	-275	-275	-275	0	
順逆	空容量	0	0	0	0	0	0	0	0	
北陸関西間 連系線	順	運用容量	1,710	1,710	1,710	1,710	1,710	1,710	1,710	1,710
		予備力・調整力マージン	70	70	70	70	70	70	70	70
		電力市場取引マージン	1,302	1,701	1,701	1,701	1,701	1,701	1,733	1,640
	逆	運用容量	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300
		予備力・調整力マージン	0	0	0	0	0	0	0	0
		電力市場取引マージン	1,639	1,239	1,239	1,239	1,239	1,239	1,207	1,300
	計画潮流	339	-61	-61	-61	-61	-61	-93	0	
順逆	空容量	0	0	0	0	0	0	0	0	
北陸フェンス	順	運用容量	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300
		予備力・調整力マージン	700	700	700	700	700	700	700	700
		電力市場取引マージン	1,203	814	814	814	814	814	782	600
	逆	運用容量	1,710	1,710	1,710	1,710	1,710	1,710	1,710	1,710
		予備力・調整力マージン	70	70	70	70	70	70	70	70
		電力市場取引マージン	1,038	1,426	1,426	1,426	1,426	1,426	1,458	1,640
	フェンス潮流	-603	-214	-214	-214	-214	-214	-182	0	
順逆	空容量	0	0	0	0	0	0	0	0	
関西中国間 連系線	順	運用容量	2,780	2,780	2,780	2,780	2,780	2,780	2,780	2,780
		予備力・調整力マージン	320	320	320	330	330	330	330	330
		電力市場取引マージン	4,114	3,780	4,098	4,088	4,088	4,088	4,088	2,450
	逆	運用容量	4,050	4,050	4,050	4,050	4,050	4,050	4,050	4,050
		予備力・調整力マージン	340	340	340	340	340	340	340	340
		電力市場取引マージン	1,327	1,368	1,083	1,080	1,068	1,070	941	2,581
	フェンス潮流※2	-1,654	-1,320	-1,638	-1,638	-1,638	-1,638	-1,638	0	
順逆	空容量	0	0	0	0	0	0	0	0	
順逆	空容量	0	0	0	0	0	0	0	0	

※1. 「東北東京間連系線に係る広域系統整備計画（H29.2.3策定）」にて示された短工期対策（2020年度以降+50万kWの見込み）は反映していない。

※2. フェンス潮流は地内潮流分を含む。2026年度の逆方向（-1,129）は地内潮流分によるもの。

(MW)

連系設備		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	
関西四国間 連系設備	順	運用容量	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400
		予備力・調整力マージン	0	0	0	0	0	0	0	0
		電力市場取引マージン ※3	1,116	1,116	1,116	1,116	1,116	1,116	1,116	0
	逆	運用容量	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400
		予備力・調整力マージン	0	0	0	0	0	0	0	0
		電力市場取引マージン	70	70	70	70	70	70	70	1,400
		計画潮流	-1,330	-1,330	-1,330	-1,330	-1,330	-1,330	-1,330	0
	順	空容量	0	0	0	0	0	0	0	0
	逆	空容量	0	0	0	0	0	0	0	0
中国四国間 連系線	順	運用容量	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
		予備力・調整力マージン	930	930	930	930	930	930	930	930
		電力市場取引マージン	267	267	264	264	264	264	264	270
	逆	運用容量	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
		予備力・調整力マージン	0	0	0	0	0	0	0	0
		電力市場取引マージン	1,203	1,203	1,206	1,206	1,206	1,206	1,206	1,200
		計画潮流	3	3	6	6	6	6	6	0
	順	空容量	0	0	0	0	0	0	0	0
	逆	空容量	0	0	0	0	0	0	0	0
中国九州間 連系線	順	運用容量	520	520	520	520	520	520	520	520
		予備力・調整力マージン	0	0	0	0	0	0	0	0
		電力市場取引マージン	3,265	2,931	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	520
	逆	運用容量	2,780	2,780	2,780	2,780	2,780	2,780	2,780	2,780
		予備力・調整力マージン	0	0	0	0	0	0	0	0
		電力市場取引マージン	35	369	0	0	0	0	0	2,780
		計画潮流	-2,745	-2,411	-2,780	-2,780	-2,780	-2,780	-2,780	0
	順	空容量	0	0	0	0	0	0	0	0
	逆	空容量	0	0	0	0	0	0	0	0

※3. 関西四国間連系設備（順方向）は、四国エリア内の南阿波幹線の運用容量を考慮するため、「電力市場取引マージン＝運用容量－予備力・調整力マージン－計画潮流」とはならない。

2017（平成29）年度 長期連系線利用計画（空容量算出用）に関する取扱いならびに空容量等の公表について

以下のとおり、2017年3月に受け付けた長期連系線利用計画の容量登録等及び連系線空容量等を公表いたします。

1. お知らせ内容

（1）長期連系線利用計画の容量登録等

以下の長期連系線利用計画に基づき、「容量登録」、「送電可否判定結果の通知」及び「混雑処理結果の通知」（該当銘柄のみ）を実施します。該当事業者への結果通知は2017年3月29日を予定しています。

対象計画	対象期間
2017年3月10日17時までに 当機関が受け付けた長期連系線利用計画 （空容量算出用）	2019年度～2026年度 （平成31年度～平成38年度）

（2）連系線空容量等の公表

長期（2019～2026年度分）の連系線空容量等を[系統情報公表サービス](#)の「その他情報＞各種情報参照＞各種情報＞空容量」に掲載いたします。空容量等の公表は2017年3月31日を予定しています。なお、今回算定した空容量分は「市場取引整備によるマージン」として設定され、結果、空容量は0となっています。

2. 連系線利用計画の容量登録等に関する取扱い

（1）2019～2025年度分の連系線利用計画の増加変更は容量登録（※1、※2）を行いません。減少変更のみ容量登録いたします。

※1. 2017年2月22日に更新した長期連系線利用計画の容量登録時に、2019～2025年度の空容量分は「市場環境整備によるマージン」として設定しています。

※2. 増加変更の申込みに対しては、2017年2月22日に更新した容量登録値に基づき送電可否判定を行います。

（2）2026年度分の連系線利用計画は、容量登録いたしません。（※3、※4）

※3. 容量登録を行う前に全ての空容量分を「市場環境整備によるマージン」として設定いたします。

※4. 2026年度分の送電可否判定、混雑処理の結果は空欄で通知します。空欄でも容量登録され

ていませのでご注意ください。

3. 参 考

現在、「地域間連系線の利用ルール等に関する検討会」において、連系線利用ルール見直しに係る検討を進めています。（検討内容の詳細は、下記リンク先の資料をご参照ください。）

http://www.occto.or.jp/oshirase/kakusfuiinkai/2016_0809_chiikikan_kenntoukai.html

4. 本件に関するお問い合わせ先

今回の長期計画の容量登録等及び連系線空容量等の公表に関するお問い合わせは、以下の窓口までお願いいたします。

【電力広域的運営推進機関 運用部】 電話番号：03-6634-6694、6695、6696

問合せ専用メール：keikaku-uketsuke@occto.or.jp

以 上